前橋工科大学　シラバス

開講学科	総合デザイン工学科				
科目名	組積造	標準対象年次	選択／必修	科目コード	
		3年次	選択	18108501	
担当教員	藤井　秋男、山中　憲行	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	後期	月曜日	7時限

授業の教育目的・目標	地域の産業や文化を理解させ，今後の組積造のあり方について考えさせる能力を身につけさせる。
学科の学習・教育目標との関係	・ 構造力学，鉄筋コンクリート構造，鋼構造，木質構造，耐震工学などに関する学修を通じて，人に安全で安心な構造物を提案することのできる能力を養う。
キーワード	コンクリートブロック，レンガ
授業の概要	群馬県はコンクリートブロック生産が日本一であり，コンクリートブロックを用いた組積造に関する研究が昔から行われてきた。また，群馬県内には未だに多くの煉瓦造建築が残っており，組積造に関する造詣が深い地域であることが知られている。地域産業や文化を通して，今後の組積造のあり方を学んでいく。
授業の計画	第1回:　組積造の概要説明（担当: 藤井秋男） 第2回:　組積造の耐震性（担当: 藤井秋男） 第3回:　コンクリートブロックとは（担当: 藤井秋男） 第4回:　組積造の事例紹介(その1)（担当: 藤井秋男） 第5回:　組積造の事例紹介(その2)（担当: 藤井秋男） 第6回:　型枠コンクリートブロック造の設計(その1)（担当: 藤井秋男） 第7回:　型枠コンクリートブロック造の設計(その2)（担当: 藤井秋男） 第8回:　補強コンクリートブロック造の設計(その1)（担当: 藤井秋男） 第9回:　補強コンクリートブロック造の設計(その2)（担当: 藤井秋男） 第10回:　補強コンクリートブロック造の設計(その3)（担当: 藤井秋男） 第11回:　煉瓦造の地震被害（担当: 藤井秋男） 第12回:　煉瓦造の耐震補強(その1)（担当: 藤井秋男・山中憲行） 第13回:　煉瓦造の耐震補強(その2)（担当: 藤井秋男・山中憲行） 第14回:　煉瓦造の耐震補強(その3)（担当: 藤井秋男・山中憲行） 第15回:　まとめ（担当: 藤井秋男）
受講条件・関連科目	受講条件:構造力学Ⅰ・Ⅱ，材料力学を受講していること。
授業方法	教科書やプリントを基本にして説明を行う。
テキスト・参考書	参考書:　壁式構造関係設計規準集・同解説（メーソンリー編），日本建築学会 無補強煉瓦造建築及び市街地建築物法期の鉄筋コンクリート造建築耐震性能評価ガイドライン(財団法人　国土開発技術研究センター)
成績評価	・期末試験（100%）　・レポート（　　%）　・小テスト（　　%） ・その他（　　）（　　%）
履修上の注意	